

## 産業廃棄物出前講座の概要

### ■廃棄物処理法の概要とポイント (60分)

廃棄物処理法の概要、欠格要件、優良産業廃棄物処理業者認定制度、廃棄物処理及び不適正処理の現状等並びに処理業者や排出事業者が法令遵守して適正処理するための重要なポイントを説明する。

### ■廃棄物処理の実務 ―契約書、マニフェスト、帳簿― (40分)

産業廃棄物の処理を処理業者へ委託する場合、適正処理するために実務上最も重要な「委託契約書」、「マニフェスト」及び「帳簿」の書き方、使い方及びQ&Aを説明する。

### ■医療機関における排出事業者責任について (30分)

法改正により、特に排出事業者責任の強化が行われことから感染性廃棄物を排出する医療機関が処理委託する場合には実務上重要な「委託契約書」「マニフェスト」及び「帳簿」の書き方を説明する。

### ■廃棄物性状表の (WDS : 廃棄物データシート) の書き方 (20分)

排出事業者は、委託する産業廃棄物の適正処理のために、性状や取り扱う際の留意事項等の必要な情報を記入したWDSを処理業者へ提供することが法で定められており、特に付着・混入・漏えい等により、発火、反応により有害物質を発生等の健康上・環境保全上の支障を生じる可能性がある場合の取扱いについて説明

### ■収集運搬業の基礎知識と Q&A(30分)

収集運搬業者は、排出事業者から委託された産業廃棄物を、法と委託契約に従い、性状を変えることなく、飛散、流失に留意して、処分業者まで迅速、かつ確実に運搬することが求められている。

そのために必要な収集運搬基準、積替保管基準、その他関連法並びに、収集運搬業に係るQ&Aについて説明する。

### ■産業廃棄物の基礎知識「これって 一般廃棄物、産業廃棄物 ?」(40分)

廃棄物とは何か、一般廃棄物と産業廃棄物の違いは何か、産業廃棄物の種類は何か、などを正しく理解することは、産業廃棄物を適正処理するために大変重要である。そこで法の基本的事項及びQ&A並びに特に判断が難しい産業廃棄物の具体的事例について説明する。

### ■廃棄物事犯及び行政処分 (要領、原因、許可取消事例等) の状況 (30分)

近年不法投棄等による検挙件数は減少傾向にあるが依然多く、また、山口県は他県に比べやや厳しいこともあり、県から不法投棄、不法焼却、欠格要件で許可取り消しなどの行政処分を受ける処理業者が多い。そこで、山口県の過去の行政処分の内容、行政処分を受けないで法を遵守しながら適正処理するためにはどのようにすればよいかを説明する。

### ■環境配慮契約法の概要 (20分)

国や地方公共団体等の公共機関が契約を結ぶ際に価格に加えて環境性能を含めて評価し、優遇する制度です。この法は平成25年度から産業廃棄物の処理に関する契約に適用され、国等は「義務」、地方公共団体は「努力義務」が課せられ、この仕組みはいずれ民間企業にも波及し、今後、環境配慮に取り組む処理業者がより有利となることが予測されることから、本法の概要について説明する。

### ■Ecoアクション 21 の認証取得 (30分)

環境省が制定し、その構築・維持がISO14001に比べて安価で中小企業者にも取り組み易いEcoアクション 21 は、その取得により地域や地球の環境保全に積極的な企業のイメージアップや環境配慮型の経営に繋がり、将来の環境リスクを防止できる。また、優良産業廃棄物処理業者認定制度に基づく認定事業者となるための一つの要件となっていることから、その認証取得の手続き等について説明する。

### ■廃棄物処理の昔と今 ―過去から今後の循環型社会形成について学ぶ―(40分)

特に江戸時代は「もったいない」「質素儉約」の生活の中で、ごみを減らすだけでなく「ものを大切に最後まで使い切る」という考え方が浸透しており、今でいう「循環型社会」が形成されていた。

このことは、大量生産、大量廃棄の使い捨て時代に生きる現在の私たちには見習うべき点が多い。そこで、古代、近代及び現在の廃棄物処理の変遷について説明する。

### ■産業廃棄物に係る判例に学ぶ(20分)

最近、産業廃棄物処理施設の設置に関連しての住民とのトラブルや産廃処理業者への行政処分に関する訴訟が頻発している。そこで、事業者にとって参考となる最近の裁判事例を紹介する。